

会津地区高校生マナーアップ・キャンペーン

～公共交通機関の乗車マナー向上を目指して～

6月4日(火)および5日(水)の両日、会津地区高校生マナーアップ・キャンペーンが行われ、本校からは4日(火)に、風紀委員会の生徒6名が参加しました。

この運動の目的は、通学時の駅や列車内における**乗車マナーの向上**をはかることです。具体的には、

- 「ドア挟みの防止」
- 「荷物での座席占有」
- 「混雑時のリュック」
- 「ドア付近の譲り合い」

の4点です。当然のマナーですが、本校生徒の皆さんは守れているでしょうか？会津若松駅長によると、昔と比べマナーを守る生徒が増えている一方、一部の高校生が迷惑行為ともいえる乗車をしているとのこと。本校生徒は全員が守れているとは思いますが、「人の振り見て我が振り直せ」ということわざがあるように、改めて乗車する際のマナーについて1人1人が考えてほしいと思います。

また、この運動で呼びかけたのは電車における乗車マナー向上でしたが、電車だけでなくバスや自転車の乗り方についても、改めて考えていきましょう。マナーを守らないと、大変な事態を招くこともあるというのは、スクエアドストレート交通安全教室で学んだことです。

校外へ出れば、学鳳生だけの集団ではなく、地域の方々が皆さんの行動を見ています。学鳳生が率先してマナーを守るとともに、マナーの悪い人を見た場合には、それを指摘できる強い人間になってほしいと思います。



▲会津若松駅構内でポケットティッシュを配布し、マナー向上を呼びかける本校風紀委員会の生徒

キャンペーンに参加した生徒の感想

- 本日の活動に参加して、電車を活用しているのは高校生だけでなく、高齢者の人も多いということ
を当然ですが理解しました。そのため、高校生のマナーが駅内の事故防止等につながると思います。
しかし、現状ではイヤホンを両耳にしている人や、携帯の画面を見て歩いている人など、危険行為
をしている人が数多く見られた。これは、生徒の自分は大丈夫だろうという根拠のない自信がそう
させているのだろうと推測します。それらを防止するために、私は高校生同士の声かけが必要だと思
います。高校生の迷惑行為を撲滅するために高校生間での協力を呼びかけたいです。
- ティッシュ配りとなると、もらってくれない人が多いのかな…?と思ったが、乗降する人のほとん
どがティッシュを手にとってくれた上に啓発の声に耳を傾けてくれた。会津の人の良さを感じた。
中高生の乗車マナーが向上している一因でもあるかもしれないと思った。(中には完全に無視して
通り過ぎていく人もいたけれど) これからもっとマナーが向上し、みんなが気持ちよく乗れる乗り
物になればいいと思う。
- 朝、電車で通学してくる人は多いので、マナーを守らないと大変なことになるなと思いました。そ
して、今日の声かけで少しでもマナーを守ってくれる人が増えるといいなと思いました。私は、自
転車で通学していますが、電車に乗るときは、マナーをきちんと守るように注意していきたいと思
います。
- 今回の啓発活動を通して、心よく受け取ってくれる人がたくさんいて、私も気分がよくなりました。
この活動をきっかけに、意識を高めてマナーを守る人が増えたらいいなと思いました。



▲マナーアップ・キャンペーンで配布されたポケットティッシュ

※上記の内容は、学校 HP にも掲載されています。

福島県立会津学鳳高等学校

〒965-0003 福島県会津若松市一箕町大字八幡字八幡 1 番地の1

0242-22-3491

aizugakuho-h@fcs.ed.jp